

# 南島原市ニュース

令和3年2月3日

## タイトル 高校生によるワークショップ報告会を開催！


本市では、「誰もが輝き、支え合いながら、安心して生活ができる共生のまち」を基本理念として、福祉の各分野における上位計画となる「地域福祉計画及び地域福祉活動計画（令和3年度～令和7年度）」の策定に向けて準備を進めています。

この報告会は、市内にある県立島原翔南高校、県立口加高校の生徒が、本市の福祉のまちづくりについてワークショップを通じて考えた「南島原市のふくしのまちづくり」について発表するものです。

なお、発表していただいた内容は策定中の本計画に掲載する予定です。

### 記

- 日時 2月8日（月）午後2時～3時30分
- 場所 西有家総合学習センター カムス 大ホール
- 発表者 ①県立島原翔南高校 総合学科の生徒（2～3名）  
②県立口加高校 福祉科の生徒（2～3名）
- 出席者 ・市長、教育長、福祉保健部長 ほか  
・島原翔南高校及び口加高校の教師と生徒（約20名）

担当部署	福祉保健部 福祉課	担当者	安永 健星
直通	0957-73-6651	E mail	soumukourei@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは 		検索ワード	
担当者 連絡先			

# 地域福祉計画等策定に係る 高校生によるワークショップ報告会 開催要項

## 1 開催目的

今年度南島原市では、「誰もが輝き、支え合いながら、安心して生活ができる共生のまち」を基本理念として、福祉の各分野における上位計画となる「地域福祉計画及び地域福祉活動計画（令和3年度～令和7年度）」を策定しています。

本計画では、地域に暮らす多様な人々が地域の課題を「我が事」として捉え、人と人、人と資源が世代や分野を超えて、支え合いにより暮らしと生きがいとともに創っていく「地域共生社会」の実現に向けた取り組みを推進することとしています。

この報告会については、南島原市の将来を担う島原翔南高校総合学科及び口加高校福祉科の生徒が、ワークショップを通じて考えた「南島原市のふくしのまちづくり」について発表する機会であり、報告を受けた内容については、本計画に掲載し、様々な世代の人々に南島原市が目指すふくしのまちについて理解を深めてもらうきっかけにしたいと考えています。

## 2 各校テーマ

- ・長崎県立島原翔南高等学校「南島原市を活気あるまちへ」
- ・長崎県立口加高等学校「南島原市の未来のふくしのために」

## 3 期日・会場

令和3年2月8日（月） 14時00分～15時30分  
西有家総合学習センター（カムス）大ホール

## 4 参加者（予定）

- (1) 南島原市長
- (2) 教育長
- (3) 福祉保健部長
- (4) 福祉課（課長、班長、担当）
- (5) 長崎県立島原翔南高等学校、長崎県立口加高等学校（教師、生徒）

## 5 次第

- |                        |       |
|------------------------|-------|
| ① 開会                   | 14:00 |
| ② 市長あいさつ               | 14:05 |
| ③ 高校生報告（各校2～3名ずつ20分以内） | 14:10 |
| ④ 意見交換（10分程度）          | 15:00 |
| ⑤ 激励のことば（教育長）          | 15:10 |
| ⑥ 閉会                   | 15:15 |